



バッドンタ・ウ・ケサラ・大長老
“アビダジャマハーラッタグロ”
「正法によって国を導く偉大な師」
ミャンマー政府より勲章授与
ミャンマーサンガ団体の元副長
ラインサーヤ マハーアウンミエ僧院僧院長



日本上座仏教修道会

祝 浄心庵戒壇



新設記念



バッドンタ・ウ・ニャーヌッタラ大長老
“アッガマハーサダンマジョーティカダジャ”
「正法の光を世界に輝かせる最上の偉大な智慧者」
ミャンマー政府より勲章授与
ラインサーヤ マハーアウンミエ僧院副僧院長
日本上座仏教修道会大長老

Sāsana Sirī Dhara Sīmā

お釈迦さまの教えが伝わるために品位を保つ浄心庵戒壇

浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」 大プロジェクト

日本上座仏教修道会は、昨年、仏暦 2561 年(西暦 2017 年、平成 29 年)11 月 3 日(金)満月のウポサタの日、浄心庵精舎において、テーラワダ仏教の最も重要で崇高なる「シーマー（戒壇）認定儀式」を厳粛に執り行いました。三宝の大恩師であるバッドンタ ケサラ大長老とバッドンタ ニャーヌッタラ大長老を導師として、総勢 20 名の比丘サンガの戒・定・慧の威力によって成し遂げられ、シーマー（戒壇）は結界領域 10.5×20m に認定されました。輪廻の中でも稀に見る歴史的な儀式となりました。

今年 2018 年 11 月は、シーマー（戒壇）建物・シェーダゴンパゴダ形仏塔建立「吉祥なる定礎儀式」を行います。(P18 参照) お二人のご指導の下、特別プロジェクトチームメンバーは、シーマー（戒壇）として認定された特別な土地の上に、「シーマー（戒壇）・仏塔建立」大プロジェクトを実現させるべく準備を重ねております。

シーマー（戒壇）

「シーマー」とは、パーリの言葉で、日本語では、「戒壇（授具足戒の場）」と訳されています。比丘サンガが戒律の確認を行う聖なる特別な場所のことです。このシーマー（戒壇）が在れば、お釈迦さまの教えを伝える比丘サンガのための比丘出家儀式、新月・満月のウポサタの日に戒清浄になるための戒律の儀式、「カティナ・シーワラ」という特別な衣の儀式など、戒律に関する儀式を行うことができます。これらの儀式のために、このシーマー（戒壇）は必要とされます。

このように「シーマー（戒壇）」とは、比丘サンガが存在するために最も重要な場所であり、特別な聖地なのです。比丘サンガが存在すれば、お釈迦さまの教えを伝えることができます。

三宝、比丘サンガが存在するための「シーマー（戒壇）」についての功德は、輪廻解脱、涅槃に至るまで善い結果をもたらします。

仏塔建立 について

「仏塔」とは、お釈迦さまの仏舎利やお釈迦さまに関係がある物を奉安するとともに大切な「塔」です。浄心庵シーマー（戒壇）の土地の上に、平面 10.5×19m の 2 階建と屋上を建設いたします。1 階は、比丘サンガの居室、瞑想者宿泊施設、多目的ホールとして、2 階は、瞑想堂として浄心庵仏像が奉安され、その後部スペースには、三宝をはじめ上座仏教に関する博物館が設けられます。屋上は、中心部にミャンマー式シェーダゴンパゴダ形仏塔を大切に安置します。北側中央部は、日本式仏塔として三重塔を安置する予定です。この 2 つの仏塔は、ミャンマーと日本両国の仏教友好交流を深め合い、両国の幸福と世界平和への礎として、日本の地に純粋なお釈迦さまの教えが広く永く存在するための願いに由るものです。

このような比丘サンガの戒・定・慧のエネルギーによって、特別な土地となったシーマー（戒壇）の上に仏塔を建てる機会を得ることは、日本では極めて稀なことであり、大変幸福なことでもあります。この建物は、お釈迦さま、お釈迦さまの説かれた教え、そしてお釈迦さまの弟子である比丘サンガに関係がある特別な「シーマー（戒壇）・仏塔」なので、特別な功德、波羅蜜を積むことができます。今世、今現在も、来世、未来までも、必ず善い結果をもたらします。そして純粋なお釈迦さまの教えが永く存在することができます。

この建物の中で、お釈迦さまの教えを修道する見習出家、比丘出家、正学女、尼僧、男性瞑想者、女性瞑想者たちは、輪廻解脱、涅槃へ至る八正道（戒・定・慧）を実践することができます。ですから、この特別な「シーマー（戒壇）・仏塔建立」は、大変得難く特別な功德、波羅蜜なのです。

「シーマー（戒壇）・仏塔建立」のための特別な功德としてお布施を希望される方は、浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」お布施のご案内をご参照ください。

仏暦 2562 年 西暦 2018 年 平成 30 年 10 月 9 日 新月のウポサタの日
日本上座仏教修道会 代表 吉田 郁子



2. ရဟန်းသံဃာတော်များ
သိမ်သုတ်ပွဲ ကျင်းပနေစဉ်
၁၃၇၉ - ခုနှစ် ၊ တန်ဆောင်မုန်းလပြည့်နေ့
သိမ်နိမိတ် ကျောက်တိုင်များ
စိုက်ထူ လှူဒါန်းခြင်း အခမ်းအနား

日本上座仏教修道会

2. 比丘サンガによる
「シーマー（戒壇）認定儀式」

結界石を埋める儀式

ケサラ大長老をはじめ 10 名のミャンマー比丘サンガご来庵 ～比丘サンガ 40 日間のご活動（14 の儀式）～ 第 4 回

◎比丘サンガによる

シーマー（戒壇）認定儀式 詳細

シーマー（戒壇）内・外結界八つの方角に
結界石を埋める儀式



2017 年 11 月 3 日(金)満月のウポサタの日に、お釈迦さまの教えられた通りに、比丘サンガが決められた土地の八つの方角に、石の相 (Pāsāṇa nimitta) と認め、比丘サンガ全員が同意して、お釈迦さまが説かれた言葉である「シーマー(戒壇)認定する偈文 (Sīmā sammuti kammavācā) を唱えた後、浄心庵の「シーマー(戒壇)」は完全に認定され、「シーマー(戒壇)認定儀式」が終わりました。

この「シーマー(戒壇)認定儀式」を無事に終えた後、「結界石を埋める儀式」が行われました。

「結界石を埋める儀式」とは、比丘サンガが認めた、その新しいシーマー(戒壇)の土地の領域を顕す徴として、八つの方角（北東、東、南東、南、南西、西、北西、北）の順に結界石を埋め、安置します。



結界には、内結界と外結界があります。内結界はシーマー(戒壇)の聖なる領域を顕しています。外結界は、俗なる領域つまり、外の一般的な普通の土地との境界（堺目）を顕しています。この2つの領域を、別々にはっきり分けて区切り、聖なるシーマー(戒壇)を護るために、北東、東、南東、南、南西、西、北西、北、の方角順に内の結界と外の結界の 16 カ所に結界石を埋めて、安置します。



大長老のご先導で、日本上座仏教修道会・浄心庵精舎のために応援して下さると同時に、当会の活動に精励し功績のある日本人、ミャンマー人、また、シーマー(戒壇)・仏塔建立のために、50万円以上の布施をされた高額布施者の名簿の順に従って、結界石を埋めて、安置いたしました。

大長老は、内の結界から、北東の方角から順に、結界石を埋められる方々のお名前をお一人ずつ丁寧に読み上げられ、呼ばれた人々は、結界石を運んで埋めていきました。

＜ 内 結 界 ＞

1. 北東の方角 (内結界)
北東の方角に内の結界石を埋めるために、日本上座仏教修道会の代表をはじめ会員の皆様は、北東の方角に、結界石を運んで行ってください。
2. 東の方角 (内結界)
東の方角に内の結界石を埋めるために、Deputy Minister, Ministry of the State Counsellor's Office
H.E.U Khin Maung Tin, Daw Aye Aye Nyein, Kyaw Zin Tun ご家族は、東の方角に、結界石を運んで行ってください。
3. 南東の方角 (内結界)
南東の方角に内の結界石を埋めるために、駐日ミャンマー連邦共和国大使館駐在大使、H.E.U THURAIN THANTZIN, DAW KHIN SOE NOUNG ご家族、そして駐日ミャンマー連邦共和国大使館駐在武官、H.E.U SAW MIN, DAW NAN MYA MYA AYE ご家族をはじめとして、職員の皆様は、南東の方角に、結界石を運んで行ってください。
4. 南の方角 (内結界)
南の方角に内の結界石を埋めるために、東京新宿 801 説法会に、参加したことがある人々、そして茨城県浄心庵瞑想会に参加したことがある人々は、南の方角に、結界石を運んで行ってください。



5. 南西の方角 (内結界)
南西の方角に内の結界石を埋めるために、毎年浄心庵比丘サンガへ安居入りと安居明けのお祝い儀式に衣をご供養するグループの皆様は、南西の方角に、結界石を運んで行ってください。
6. 西の方角 (内結界)
西の方角に内の結界石を埋めるために、谷上義美さん、谷上雅美さん、谷上豊さん、折田芳樹さん、早百合さん、健輔さんご家族と、大原幸子さん、吉田裕紀子さんは、西の方角に、結界石を運んで行ってください。
7. 北西の方角 (内結界)
北西の方角に内の結界石を埋めるために、平野義夫さん、英江さん、綾さん、隆明さん、啓子さん、英明さん、愛理さんご家族は、北西の方角に、結界石を運んで行ってください。
8. 北の方角 (内結界)
北の方角に内の結界石を埋めるために、バッドンタ ニャーヌッタラ大長老の御母上、ドウ・ソウミヤ様、日本上座仏教修道会創立者竹田倫子先生、小山田恵子さん、代表吉田郁子さんと、お父様吉田勉さん、お母様リツ子さんご家族は、北の方角に、結界石を運んで行ってください。

以上、大長老のお導きにより、内結界にすべての結界石が大切に尊敬合掌して埋められ、安置されました。





続いて、大長老は、外の結界について、東の方角から順に、結界石を埋められる方々のお名前をお一人づつ丁寧に読み上げられました。

＜ 外 結 界 ＞

1. 東の方角（外結界）
東の方角に外の結界石を埋めるために、吉田美夫さんのお父様、お母様、美夫さんは、東の方角に、結界石を運んで行ってください。
2. 南東の方角（外結界）
南東の方角に外の結界石を埋めるために、鈴木公郎さん、影山幸雄さん、坂野斎さん、浅田朝夫さんは、南東の方角に、結界石を運んで行ってください。
3. 南の方角（外結界）
南の方角に外の結界石を埋めるために、U SOE WIN TUN & DAW CHO THE ZIN & 娘様 SOE MIKI ご家族、入江三宅設計事務所(IMA)代表取締役所長 宮本良明様、計画・技術部担当部長 坂本真一様はじめ、IMAの皆様、KO KYAW KYAW LIN & MA KHIN SANN MYANT ご家族の皆様は、南の方角に、結界石を運んで行ってください。
4. 南西の方角（外結界）
南西の方角に外の結界石を埋めるために、ヤンゴン DR. HTAY LWIN ご家族、U YE MYINT & 道上かおりさん & 道上潤一郎さんをはじめとして名古屋のグループ、MAKO ITO 様 & DAW SU ZAR SOE ご家族、ヤンゴン DAW KYI KYI WIN 様、DAW THAN THAN HTAY 様は、南西の方角に、結界石を運んで行ってください。



5. 西の方角（外結界）
西の方角に外の結界石を埋めるために、藤井慈光さん、谷知由紀子さん、北崎満恵さん、杉浦亜由美さん、吉田亮介さん、吉田晶子さん、松林克樹さん、松林希枝子さんは、西の方角に、結界石を運んで行ってください。
6. 北西の方角（外結界）
北西の方角に外の結界石を埋めるために、高橋秀治さん、中村洋子さん、島田真理子さん、大竹理恵さんは、北西の方角に、結界石を運んで行ってください。
7. 北の方角（外結界）
北の方角に外の結界石を埋めるために、武藤芳美さん、石田美恵子さん、横田尚美さん、熊谷寿子さん、小茂田康子さん、大槻真理子さん、山川のり子さん、井上美千代さん、山本まどみさんは、北の方角に、結界石を運んで行ってください。
8. 北東の方角（外結界）
北東の方角に外の結界石を埋めるために、東京池袋において毎月第四日曜日に行われている在日ミャンマー人のための「バツダンタ ニャーヌッタラ大長老によるミャンマー説法会」に参加されているグループと、中板橋MTBA (MYANMAR THERAVĀ DA BUDDHIST ASSOCIATION) ミャンマーのお寺のU OUBHĀ SA長老をはじめとしてお寺の皆様、U MAUING MAUNG HLA & DAW KHIN HLA WIN ご家族、お母様 DAW TIN & KO THAN TUN 御兄弟姉妹、U KYAW MIN GAUNG & DAW ZIN MAR AUNG ご家族、DAW SAN SAN LWIN ご家族、DAW AYE AYE LWIN ご家族、KO MYO MIN SWE & MA MYO MYO THEIN ご家族の皆様は、北東の方角に、結界石を運んで行ってください。





以上で、外結界にすべての結界石が大切に尊敬合掌して埋められ、安置されました。

このように、大長老によって、名前が挙げられ、自らの手で、16 グループそれぞれが、内と外それぞれ八つの方角に計 16 本の結界石を無事に安置して、浄心庵シーマー(戒壇)の結界がめでたく完成いたしました。

「結界石を埋める儀式」は特別な儀式です。自らの手で、シーマー(戒壇)の結界石を埋めることは、永い輪廻の中でたいへん稀な特別高貴な功德であり、幸運なことです。輪廻解脱、涅槃へ至るまで善い結果をもたらします。

日本上座仏教修道会は、ケサラ大長老、ニャーヌッタラ大長老をはじめとする比丘サンガの戒・定・慧のエネルギーによって、この特別な「結界石を埋める儀式」を無事に執り行うことができました。

Buddha sāsanam ciraṃ tiṭṭhatu.

お釈迦さまの教えがなくならないで
永く存在できますように

Sādhū Sādhū Sādhū

「比丘サンガ 40 日間のご活動 (14 の儀式)」についての報告は次号に引き続き掲載いたします。

(次号へ続く)